

家庭教育支援チーム

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	下松市家庭教育支援チーム (くだまつ特別支援チーム「なかよし親の会」)
②活動拠点	下松市立米川小学校プール横体験農園等
③活動範囲	同上
④組織体制	8人 特別支援教育関係者、障害福祉課職員、特別支援学級保護者 体験農園管理者等
⑤活動開始年度	令和元年度(2019年度)
⑥問合せ先	下松市教育委員会生涯学習振興課社会教育係 (TEL) 0833-45-1871 (FAX) 0833-45-1865 (E-mail) gakushuu@city.kudamatsu.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象	<input type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

<p>③活動内容</p>	<p>【子育てに関する学習会や座談会の開催】 平日ではなく休日には、子どもも親も楽しめる体験型のプログラムを複数回開催することができた。</p> <p>【学校との連携】 学習会や講演会、座談会などを企画し、特別支援学級や通級指導教室、総合支援学校、保育園や幼稚園などにも積極的に声をかけ、学びを深めている。</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>なかよし親の会 特別支援チームは、相談できる相手もおらず、孤独感を感じ、子育てや支援制度に関する情報が得られず、自分たちが苦勞したという経験から「同じように苦勞する人を減らしたい。」という思いからできあがったチームである。</p> <p>様々な学習会に参加したメンバーが、復伝という形で、よりよい情報交換ができ、アイデアをストックすることができた。</p> <p>「お互いに支援し合えればよい。」「よりよい支援のあり方を学びたい。」などの思いを、保護者、保健師、特別支援に携わっている人、社会福祉協議会職員、障害福祉支援課職員などと共有することができた。</p>
<p>⑤活動財源</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施</p>